



笠間市社会福祉協議会

寺崎地区社協

「しんこう会」だより

『寺崎女性学級の活動について』

学級長 小嶋 敏子

私達、女性学級は、笠間公民館、寺崎地区社協のご指導の下に地区女性会
員30名で活動しています。期間は、5月より翌年2月までの10ヶ月間
回を重ねる度に会員相互の親睦も深まりつつあります。
活動内容については、基本的に会員で自主的に決定していますが、試行
錯誤しながらも頑張っています。
平成25年度の活動についてご紹介いたします。

- 一、移動教室 〽 ひたちなか海浜公園
- 二、料理教室 〽 生活習慣病予防献立
- 三、手芸教室 〽 はまぐりひな人形の制作
- 四、健康教室 〽 ストレッチ教室 全5回
- 五、役所出前講座 〽 AEDの使い方・税のしくみについて
- 六、ボランティア 〽 地区敬老会のお手伝い

参加者は、毎回20名前後ですが、今後も全員で地道にやって行きたいと
考えています。

最近、読んだ本にインパクトのある言葉がありました。

60歳を過ぎても充実した人生を送るためには、「キョウヨウ」と「キョウイク」を身に付けておくという事です。

「キョウヨウ」今日用・「キョウイク」今日行く」です。

どちらも持っている人にとって、第二の人生はきっと素晴らしいかけが
えのないものになると思います。

私達、女性学級がそういう場所になれるよう努力も必要だと思います。

第2号

税の勉強会

12月12日今月の女性学級は、笠間市まちづくり出前講座『市税の仕組み』についての勉強会です。

市税務課より3人の講師を招き①予算に占める市税の状況等について②住民税について③固定資産税についての3点でお話を聞きました。

各市町村において税金はなぜ必要か、どのような使われ方をしているか等のお話から、住民税・固定資産税それぞれの分野での算出の仕方、納税の方法減免、その他もろもろの角度からのもので、自分に関わることもあられることでもあり参加者21名、それは、真剣で身の濃い1時間30分でした。



ひな人形教室

過日、女性学級が催されると聞き取材に行ってみりました。約1ヶ月後に桃の節句を控え『蛤雛人形』作りに挑戦中でした。作り方の手順を書いた教材と見本があり、それを参考に作って行きます。



小さな蛤を体に見立てて衣装を着せて行く作業は大変根気のいる。又細かいものですが、作品が形をなしてくるに従って一層熱が入るのが分かります。衣装には端切れを当てそれぞれの好みに合わせて仕上げて行きますが、この段階で着物や髪などが生じ、なかなか難しいものです。ここで講師の方のアドバイスが生きてきます。

15人の参加者に対し前もって習ってきた2、3人に学級生と講師の先生で、親切丁寧に教えておりました。確かに講師の先生だけでは手が届かず大変だとおもいます。教室を主宰するリーダーの気転に感謝しました。

このような楽しいサークルがあるのを地区内の皆様に、お知らせしたく今回記事にしました。もっと沢山の人の輪が出来ればよいと感じる一日でした。



しんこう会事業報告

寺崎地区社協「しんこう会」は、地区住民の助け合い、支え合いにより笠間市社会福祉協議会と協力し、誰もが安心して暮らせるまちづくりを寄与する事を目的に平成23年6月に設立されました。

25年度に実施した主な事業は、一丁田・大井・石寺のサロン活動、婦人部活動、防犯活動、研修会、各地区で行う交流事業、北山ゴルフ大会、陶芸教室、三世代交流ゲートボール大会等々の事業で172,158円の支出です。

これらの事業に必要な経費は、市社協より補助金237,600円で実施しています。

地区住民の福祉の向上のため、助け合い、環境美化、子供たちや青少年および高齢者の活動等で本会の主旨にそった活動をしている団体がございましたら連絡をお願い致します。

連絡先 安藤（72-33367）又は田口（72-6442）

